

糸 芥川かおる 市政レポート

~KIZUNA~

東日本大震災が発生した直後、被災地の一つである宮城県三陸町へ行ってまいりました。家も何もかも流れ失い、必死に家族や知人を探している方々、その惨状を眼前にしたて茫然と佇むばかりでした。あの光景は一生脳裏から離れる事はないでしょう。微々たる力ではありますが少しでも役に立ちたいと思い、被災地で得た経験を教訓として活かす事が私の使命と考えております。私は地域の一員として常に活動を展開し、行

東日本大震災 被災地に赴き



【平成25年3月20日撮影】
まだまだがれきが山積みに

東日本大震災が発生した直後、被災地の一つである宮城県三陸町へ行ってまいりました。家も何もかも流れ失い、必死に家族や知人を探している方々、その惨状を眼前にしたて茫然と佇むばかりでした。あの光景は一生脳裏から離れる事はないでしょう。微々たる力ではありますが少しでも役に立ちたいと思い、被災地で得た経験を教訓として活かす事が私の使命と考えております。

申し上げる次第でございます。これからは郷土座間の発展と市民福祉の向上に、持てる力の限り取り組み、市政に邁進していくことを誓います。

初当選をさせていただき早8ヶ月が経過しました。皆様の声に真摯に耳を傾け市政に反映させる為しっかりと取り組んでまいりますとお約束をし、多くの方とお会いする事に傾注すると共に、市政への代弁者として一般質問に登壇し、その責任を果たすべく努力を致しております。

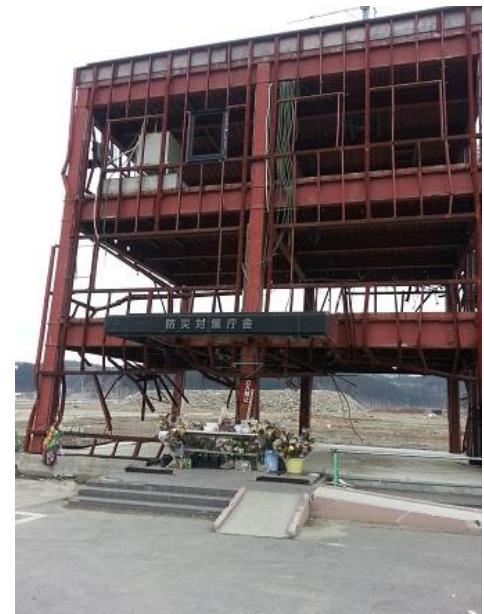
皆様との絆を更に強くし、私の活動に対するご理解をより深めていただき、ここに会報誌を発行いたしました。これからも一生懸命精進してまいりますので皆様の更なるご支援とご指導を心よりお願い申し上げます。

昨年の9月に執行された市議会議員選挙におきまして、市民の皆様に絶大なご支援を賜り初当選を果たす事ができました。改めて感謝をした。改めて感謝を



ご支援いただき
早8ヶ月

被害を最小限に 減災への取り組み



【平成25年3月20日撮影】
多くの方が犠牲となった防災庁舎

被災地ではあれだけの被害を受けながらも大きな暴動が起ることなく、復興を目指す方々の姿に敬服しました。改めて感じたことがあります。

一つ目として被災地の一人一人が助け合い、何事にも結束し取り組んでいるということです。この結束は一朝一夕でできたものではなく、日々の中で常に素晴らしい人間関係が確立されていました。しかし人間関係が確立されたものに他ありません。もしもの時に相互扶助できる地域の絆をしっかりと強める事が必要だと痛感いたしました。

二つ目は自助への行動の反復、地域での共助体制など各々の情報を共有し震災時に備え、役割や責任、手順を明確に決め更に広範な各機関との連携による訓練など日頃より様々な事態を想定し危機管理体制をはかりました。

ざまを歩こう!! ~シリーズI~

小田急線「座間」駅より徒歩約8分、JR相模線「入谷」駅より徒歩約10分の入谷1丁目に位置する、座間市の名所の一つ「鈴鹿明神社」は、第29代欽明天皇（聖徳太子の祖父にあたる）の時代に建てられたとされています（約1440年前）伝説によれば、伊勢（三重県）の鈴鹿郷で神社例祭が行われた際に神輿が暴風で海に流されてしまい、その神輿が流れ着いた先が座間の近くの入海だったそうです。座間の里人はお社を建ててその神輿を鈴鹿大明神と崇めるようになったと言われております。

2009年10月には、神輿と共に入谷から200人以上の人々がこの伝説にゆかりのある伊勢神宮へ出向きました。伊勢の地を練り歩き無事に里帰り（お伊勢参り）を終えて現在も鎮守として地域の人々に親しまれています。地元に根づき、子供達の遊び場としてまた憩いの場として知られる鈴鹿明神社は年間を通して様々な祭事が行われています。（HP→<http://suzuka.or.jp/>）

いつでも 市民目線！

皆さまのお声を
お聞かせください。

《市政へのご相談は…》

〒252-0024
座間市入谷5-1874-5
Tel:046-240-7616
Fax:046-240-7793

市政報告会のお知らせ

- 5月24日(金)皆原公民館
19時~20時
- 5月29日(水)鈴鹿長宿自治会館
19時~20時
- 5月31日(金)旭台自治会集会所
19時~20時
- 6月4日(火)星の谷公民館
19時~20時
- 6月6日(木)桜田自治会館
19時~20時
- 6月12日(水)上谷戸公民館
19時~20時
- 6月18日(火)大門自治会集会所
19時~20時

未来のまちづくり 実現に向けて5つの柱

- ①将来を見据えた都市計画
(道路整備)
- ②市民生活の安全・安心への向上
- ③高齢者・障害者などに優しい
福祉支援
- ④子育てのしやすい環境づくり
(保育施設・学童保育の充実)
- ⑤地域発展・伝統文化の継承

